

ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2018～2019 年度 大宮西ロータリークラブ週報



創 立：1963年3月22日 会 長 新井 清太 第2598例会 2019/ 4/22
例会場：パレスホテル大宮 幹 事 新藤 栄介 発 行 日 2019/ 5/13
例会日：月曜日 12:30～13:30 公共イメージ 向上委員会 川井 理砂子 週 報 当 番 川井 理砂子

会長あいさつ

「出向者報告会」

先週は中村靖治パストガバナーの卓話でしたが、大変有意義な例会であったと思います。帰り際に中村パストから、ベテランと若手が一緒になって緊張感もあり中々しっかりとやっているようだねと、お褒めの言葉を頂きました。浦和北東

会長 新井 清太



RC の篠原様も同様に、急に人数が増えた大宮西ロータリーの現在はどうな様子であるのか非常に興味がおありのようで、やはり他クラブから注目されているということを感じた例会でありました。

また 2019 年度規定審議会が米国シカゴで開催され、議事録ハイライトが送られてきました。本地区からは浦和ロータリークラブの岩淵パストガバナーが出席されました。規定審議会とは3年に一度行われ、定款・細則やロータリーの様々なルールについて改定を加えるもので、その後手続き要覧も新しく発行されることになっています。採択されたものの中には、例えばメーキャップについて、例会前後14日のところを年度内でよしとするなどがありました。詳しくは竹内君が出向する地区管理運営部門主催による「規定審議会報告会」が5月9日にありますのでその報告を待ちたいと思います。

さて本日の例会は出向者報告であります。今年は8名の方が地区委員会へ出向して頂きました。よく地区では最低3年は続けて出向して下さいといわれていますが、明確な決まりはありません。しかし複数年出向されている方も多くいらっしゃるの、地区には地区の面白みがあるのも確かなようであり

ます。是非、出向者の報告をよく聞いてまだ出向経験の無い方は今後積極的に地区へ出て行って頂きたいと思

いますので、どうぞ宜しくお願い致します。

ロータリーの目的・4つのテスト

＜本日のリーダー＞公共イメージ向上委員会
兒玉 龍治 会員

お客様紹介 染谷 義一 副会長

米山記念奨学生 ディルバ・サレマン さん

幹事報告

幹 事
新藤 栄介 会員



- 本日、例会後に役員会が御座います。
- 今週 27 日(土)より 5 月 6 日(月)までの 10 日間は、事務局も GW 休暇と致します。
- 次回の例会は GW 明けの 5 月 13 日(月)、令和元年の初例会となります。例会次第は小木曾年度の方針発表、例会前に理事会が御座います。
- 5 月よりスーパークールビズ対応にてネクタイの着用は任意と致します。
- マイロータリー登録を自己登録される方は、今月中にお手続き下さい。それ以外の方は来月より随時、事務局にて登録致します。
- 先週の 19 日(金)に東松苑ゴルフ倶楽部にて行いましたポリオ撲滅チャリティーゴルフで、中村雅之会員が 36.37.73 ベスグロ準優勝、福田和子会員は 43.39.82 で女子の部ベスグロの第3位に入賞されました。おめでとございました。

ロータリーの旅を楽しもう！

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル4F

TEL. 048-871-8881 FAX. 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/



委員長報告

親睦委員会 委員長
竹内 雅人 会員

5/19(日)20(月)開催
親睦旅行移動例会のご案内



米山カウンセラー
高橋 秀樹 会員



3月まで米山奨学生だったナジム君に 4/10 第一子男の子が誕生しました。1か月早い出産でしたが、母子共に元気だそうです。名前が決まったらまたお知らせしたいと思います。皆様によりよくお伝え下さいとのことでした。



米山記念奨学金支給及び近況報告

プレゼンター 山崎 一祥 会員



ディルバ・サレマンさん



皆さん、こんにちは。今日ここで皆さんと一緒に本当に嬉しいです。皆さんいつも優しく、私、心から感謝します。私は自分の研究を頑張ってやって、卒業まで良い結果をだしたいです。これからもよろしくお願いたします。ありがとうございます。

新入会員紹介 表彰状授与

大竹 庄藏 会員



地区出向者報告

R L I 運営委員会 竹内 雅人 会員

大宮ソニックシティにて RLI の part1~3 までの設営を行いました。当クラブからディスカッションリーダーとして内山さん、受講生として5名の会員に参加していただきました。そして今年度は卒後セミナーが5月に開催されますので設営をさせていただきます。

次にマイロータリーの登録についてビデオの作成やPR、またクラブ研修セミナーや学友名簿の作成、更には今年度は3年に一度の規定審議会がありますので設営を行っております。各クラブが活性化するためのお手伝いをさせていただきます。



公共イメージ向上委員会 小木曾 賢己 会員

主に二つの事業に地区の公共イメージ部門として取り組みました。

一つは第2770地区のホームページのアップグレードです。HP制作会社を替え、地区からの情報や地区への申請が一目で分かるものになりました。バリー・ラシンRI会長によるテーマから、中川ガバナーの動画によるご挨拶、地区行事の年間スケジュール、各クラブの一押しのお仕事紹介、奨学生募集コーナー、等地区から発信が明瞭になりました。会員皆様も時々地区のホームページを見ていただきたいと思います。

二つ目は、11月29日にさいたま芸術劇場におきまして、「ロータリーデー・財団奨学生によるポリオ撲滅コンサート」を財団部門と共同で行いました。結果3,000円のチケット468枚分、ポリオに寄付することができました。

尚、このポリオ撲滅へ向けての取り組みは、次年度小林ガバナーの下で10月24日(世界ロータリーデー)に地区内全クラブが一斉に運動を行う事になっております。



会員増強維持委員会 小林 政良 会員

年度の事業といたしまして7月に川口フレンドシアにて公共イメージ部門と合同でセミナーを行いました。マスメディアからみたロータリーということでテレビ埼玉の取締役の川原氏より基調講演をいただき、ロータリーとはいったい他から見るとどの様に見えるのかと言った非常に興味深いお話をいただきました。

9月3日には1000日会員の集いを開催しました。この集いは入会3年未満の方を対象にした親睦会でございます。我が大宮西RCからも沢山の会員の方にお越しいただき、楽しい集いとなりました。12月は女子会を開催しました。地区の女性会員を対象にしたこちらも親睦会でございます。女性はやはり楽しむ事を知っていて、皆様でダンスや楽しい会話をして盛り上がりおりました。



今年度初めての地区の出向という事で解らない事も沢山ありましたが、他クラブの方と沢山お話をさせていただき事が出来ました。私にとっては非常にいい経験をさせていただいたと思っております。また機会があれば出向させていただけたらと思っております。一年間有り難うございました。

地域社会奉仕委員会 小岩 淳一 会員

「楽しもつ！」

地域社会奉仕委員会に参加させていただきましたが、皆さんロータリーのベテランの方々に、色々勉強させていただきました。社会奉仕と言う、漠然とした内容に疑問を持ちながらの参加でしたが、具体的に教えていただきました。

- *社会的弱者への支援
- *保健・衛生
- *子育て支援
- *社会治安の向上
- *才能のある人の発掘・支援
- *文化交流
- *災害支援
- *産業育成・観光街づくり
- *街並み整備

等と教えていただき、言われれば「なるほど」と思いました。分かりやすいロータリーの神髄だなとも思いました。その中でもブライダル委員会と言う独立された部会が活発に活動されており実際に何組かのカップルがゴールインされているようです。



国際交流委員会 島村 まり子 会員

国際奉仕部門は国際奉仕7名、国際交流7名が合同で活動しています。役割は「奉仕の理念で結ばれた職業人が世界的ネットワークを通じて国際理解、親善、平和を推進すること」を各クラブの皆様が達成できるようにお手伝いさせていただくことです。

今年度の活動内容ですが、フィリピンへ10/22～25日に視察、2/16～19日に検証に行ってきた。11月の地区大会では11/10に韓国3750地区からの訪日団を羽田空港へ迎えに行き、親睦を図り、おもてなしをし、12日に羽田空港へお送りいたしました。また、ガバナーの「フィリピンだけでなく他の国へも支援を」というご意向から、社会主義国家でロータリーもなく、1960年後半アメリカ軍によって使用された化学兵器の「枯葉剤」による子供達への影響が今もなお拡大しているベトナムの都市ダナンへ7/29～8/1まで視察に行き参りました。1日目は社会保障センター、2日目はダナン枯葉剤障害者児童支援センター、3日目は捨て子身体障害児枯葉剤子ども養育センターへ行って参りました。ベトナムドクちゃんを覚えていらっしゃるでしょうか？彼らのような第1世代、第2世代は国が補償してくれていますが、第3世代、第4世代の子供は因果関係がわからないということで補償されません。そのため多くの子供が寺院などに捨てられてしまうようです。生まれてからミルクしか口に出来ず、15才くらいまでしか生きられないというお話でした。支援して下さるロータリクラブを探しています。どうぞよろしくお願ひ致します。



米山記念奨学増進委員会 内山 泰成 会員

米山委員会は当クラブでは、林パスト会長と木本パスト会長が歴代部門委員長を経験されています。

以前より、地区の米山部門は楽しいと聞いており、是非経験してみたいと思っておりました。

実際に、事業や米山奨学生との合同委員会など必ず月に一度は活動があり、丸一日ついやす時もありますが、委員会メンバーはやる気にあふれ、また奨学生との交流にも積極的です。将来日本と世界を結ぶ「架け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリーの良き理解者となる人材を育成する、米山奨学事業は日本のロータリーにとって大変有意義だと思います。

皆様も地区に出向される際は米山奨学部門、おすすめいたします。



米山記念奨学学友会選考委員会 藤嶋 剛史 会員

「り旅を楽しもつ」

米山記念奨学学友会選考委員会へ出向しており、次年度は同委員会の委員長になります。

担当諮問は渡邊和良 PG なのですが、よく韓国のパクユハさんという女性の大学教授の話がされます。ご存知の方も多いと思いますが、「帝国の慰安婦」等、著書の内容が日本に有利と批判を受け、訴訟や韓国で発売禁止をされても、真実しか述べないと姿勢を変えない人です。その方は以前、渡邊パストの浦和北 RC の米山奨学生だったそうで、

それを誇りに思っているのだろうと感じます。今アジアの国交に問題が多く、米山奨学生の受け入れでも「この国はイヤだから変えてくれ」などというクラブもあります。しかし、逆に今そのような時代だからこそ、次代の架け橋となってくれる奨学生が必要なのだと思います。米山梅吉さんがよく口にしていた言葉に「何事も人々からして欲しいと望むことは、人々にもその通りにせよ」という聖書の一節がありますが、逆に言えば

「自分がされたくないことを他人にはしてはいけない」ということであり、これらはゴールデンルールと呼ばれ、ほとんどの宗教や哲学にこのいずれかがあり、企業でも使われているようです。

4月からディルバさんが奨学生として来ていて、今年、そして来年も交換留学生が来ます。(公財)ロータリー米山記念奨学会からのクラブへのお願いの中に「自分のお子さんやお孫さんが海外へ留学したときに、現地の大人がどんな風に接して

くれたらうれしいだろう」そんなことを考えながら接してください。というのがありますが、クラブのみならずで学生さんにそんな風に接することができたら、米山奨学事業や青少年交換事業がより良い結果となるのではないかな、と思います。

